

敬老の日の意外な“お誘い待ち”

「お祝いされたい」は約2割

一方、6割が「集まろう」と誘われたらうれしいと回答

— 70歳以上の男女200名を対象に「敬老の日に関する意識調査」を実施 —

 ヨブナラ

70歳以上200名に調査

敬老の日、
お祝いされたい人は2割。

6割が「集まろう」の
声かけをうれしいと回答

紙の招待状に代わるWEBサービス『[WEB招待状ヨブナラ](#)』を提供する株式会社ココチエ（所在地：東京都港区 / 代表取締役：糸島 求一）は、70歳以上の男女200名を対象に、「敬老の日に関する意識調査」を実施しました。

調査サマリー

対象：70歳以上の男女200名

- 敬老の日に「お祝いされたい」と思う70歳以上は20.5%
- 「お祝いされたいと思わない」人は44.5%
- 敬老の日に「集まろう」と誘われたらうれしい人は、全体の63%
- お祝いされたいと思わない人でも、42.7%が「集まろう」と誘われたらうれしい
- お祝いを望まない最大の理由は「敬老の日だからといって、特別なことをしてもらう必要はない」48.3%

調査概要

- 調査対象：70歳以上の男女
- 調査件数：200名
- 調査方法：QIQUMOを利用した、インターネット調査
- 調査時期：2026年9月8日
- 調査設問
 - Q1：敬老の日に、ご家族・親族など身近な方から「お祝いされたい」と思いますか？
 - Q2：敬老の日にお祝いをしてもらいたいと思わない理由を教えてください。（※Q1で「どちらかといえばそう思わない」「まったくそう思わない」と回答した方のみ回答）
 - Q3：ご家族・親族・友人など身近な方から「みんなで食事をしよう」「集まろう」と声をかけられたら、うれしいと思いますか？

※本リリースに関する内容をご掲載の際は、「敬老の日に関する調査・株式会社ココチエ調べ」と明記してください。

調査実施の背景

敬老の日には、花やお菓子、身の回りの品を贈って感謝を伝える方が多くいらっしゃいます。

一方で[WEB招待状ヨブナラ](#)では、親御さんへのサプライズのお祝いや、日頃の感謝を伝える食事会に家族・親族を招く際にも、招待状をご利用いただくケースが増えています。

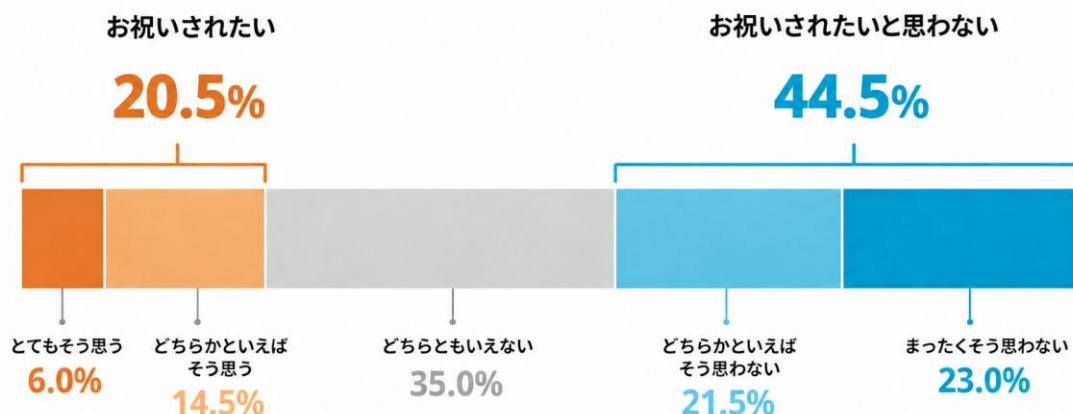
こうした声に触れるなかで、招待する側は「お祝いしたい」「一緒に過ごしたい」と考える一方で、招待される70歳以上の方自身は、お祝いや誘いをどう受け止めているのかは、あまり明らかになっていないのではないかと考えました。

そこで当社は、70歳以上の男女200名を対象に、①敬老の日に「お祝いされたい」と思うか、②家族や親族から「みんなで食事をしよう」「集まろう」と誘われたらうれしいか、の2点について調査を実施しました。

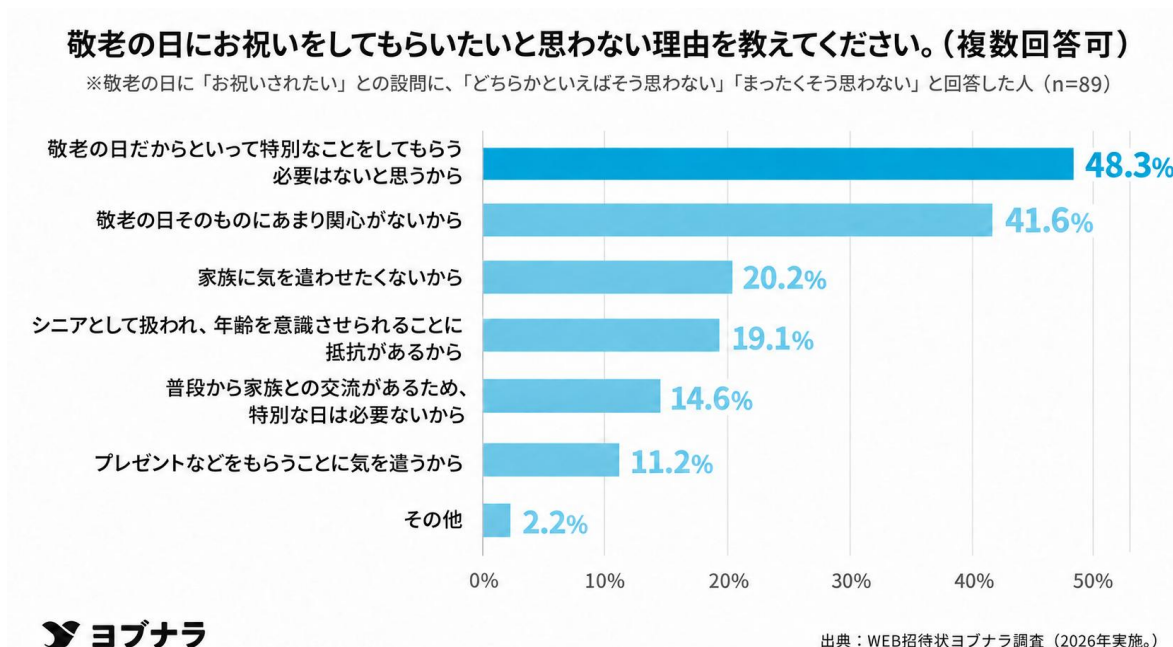
調査結果レポート

【TOPIC 1】敬老の日に「お祝いされたい」は20.5%。「お祝いされたいと思わない」が44.5%

敬老の日にご家族・親族など身近な方から
「お祝いされたい」と思いますか？

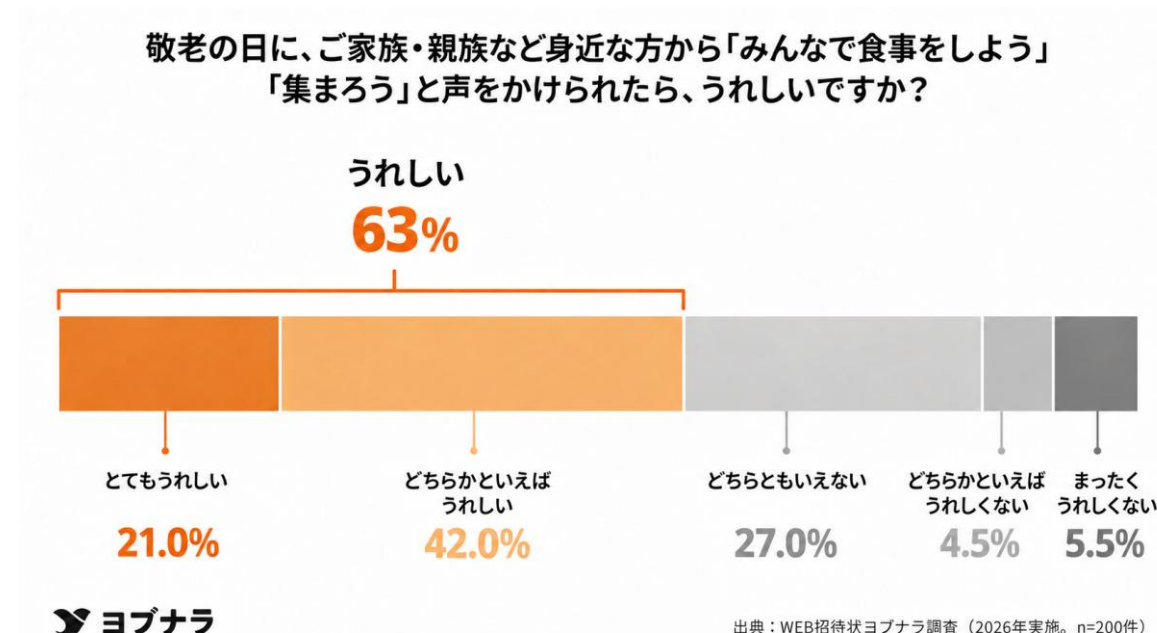


敬老の日に、ご家族・親族など身近な方から「お祝いされたい」と思う人は20.5%にとどまりました。一方、「お祝いされたいと思わない」人は44.5%で、「お祝いされたい」人の約2倍にのぼります。



お祝いを望まない理由で最も多かったのは、「敬老の日だからといって、特別なことをしてもら必要はないと思うから」（48.3%）でした。次いで、「敬老の日そのものにあまり関心がないから」（41.6%）が続きます。「シニアとして扱われ、年齢を意識させられることに抵抗があるから」は19.1%にとどまり、年齢への抵抗感よりも、「敬老の日だからといって、あえて特別なことをしなくてもよい」という意識のほうが強いことがうかがえます。

【TOPIC 2】ところが、「みんなで食事をしよう」「集まろう」と誘われたら63%がうれしい

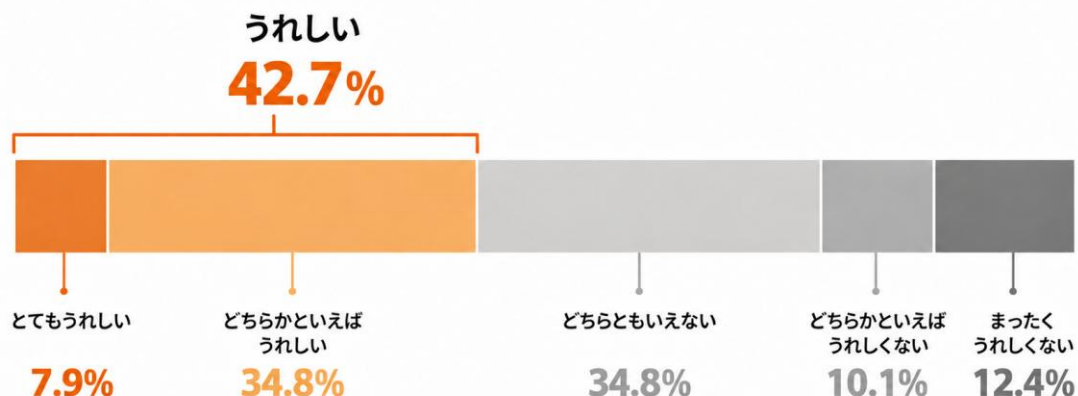


では、お祝いではなく、「みんなで食事をしよう」「集まろう」と声をかけられた場合はどうでしょうか。Q1で「お祝いされたい」と思う人が20.5%だったのに対し、敬老の日に家族・親族など身近な方から「みんなで食事をしよう」「集まろう」と声をかけられたら「うれしい」と回答した人は63%にのぼりました。敬老の日に形式的なお祝いをされることには積極的でなくても、家族や親しい人から声をかけられ、一緒に過ごすことには、多くの人が喜びを感じるということが分かりました。

【TOPIC 3】「お祝いされたいと思わない」人でも、42.7%が「集まろう」と誘われたらうれしい

「お祝いされたいと思わない」人でも、「集まろう」と誘われたらうれしいですか？

※敬老の日に「お祝いされたい」との設問に、「どちらかといえばそう思わない」「まったくそう思わない」と回答した人（n=89）



ヨブナラ

出典：WEB招待状ヨブナラ調査（2026年実施。）

Q1で敬老の日に「お祝いされたいと思わない」と回答した人に限っても、42.7%が「みんなで食事をしよう」「集まろう」と誘われたらうれしいと回答しました。

「うれしくない」と回答した人は22.5%で、「うれしい」と感じる人はその約1.9倍にのびります。

お祝いを望まない人の中にも、家族や親しい人から集まりに誘われることをうれしいと感じる人が一定数いることが分かりました。

まとめ

今回の調査では、敬老の日に「お祝いされたい」と思う70歳以上は20.5%にとどまる一方、「みんなで食事をしよう」「集まろう」と誘われたらうれしい人は63.0%にのびりました。

さらに、「お祝いされたいと思わない」人に限っても、42.7%が集まりへの誘いをうれしいと回答しています。

「お祝いされたい」とは思わなくても、家族や親しい人から集まりに誘われるとうれしい。今回の結果からは、そんな“誘われ待ち”ともいえる気持ちが見えてきました。

敬老の日は、長寿を祝い、日頃の感謝を伝える日です。その気持ちの伝え方として、プレゼントを贈ることに加え、「久しぶりにみんなで集まろう」と声をかけるきっかけにもできます。そして、せっかく誘うなら、集まる当日だけでなく、招待する瞬間から特別なものにしてみてはいかがでしょうか。

WEB招待状ヨブナラなら、写真やメッセージを添えた招待状をURLで手軽に送ることができ、日時や場所の案内、出欠確認もオンラインで行えます。

今年の敬老の日は、いつものメッセージに少しだけ特別感を添えて、大切な人に「集まろう」を届けてみませんか。

ヨブナラは、そのひと言を伝える招待の時間から、家族の集まりをお手伝いします。

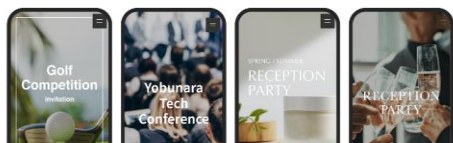
WEB招待状ヨブナラについて

WEB招待状ヨブナラは、出欠回答、ゲスト管理、リマインド、QR受付までをオンラインで完結できる仕組みを提供するWEBサービスです。

招待状に関わるあらゆる工程をオンラインの管理画面上で完結することができます。紙の招待状に伴う手間やコストを大幅に削減し、主催者はより効率的かつ環境にも配慮した形でイベントやパーティーを開催できるようになりま



あらゆるイベントを
心地よく、スマートに。



す。

個人で利用する同窓会や誕生日会から、企業や団体が主催するゴルフコンペやレセプションパーティー、社員総会まで、多様なシーンでご利用いただいております。

WEB招待状ヨブナラ <https://yobunara.com>

■会社概要

- ・社名 : 株式会社ココチエ
- ・住所 : 東京都港区南青山5-13-1 プレファス南青山3F
- ・代表 : 糸島求一
- ・創業年 : 2013年
- ・会社HP : <https://kokochie.co.jp/>